

(様式第4号)

上田市子ども・子育て会議 会議概要

1 審議会名	平成26年度第1回上田市子ども・子育て会議
2 日時	平成26年4月23日(水) 午後1時30分から午後3時00分まで
3 会場	ひとまちげんき・健康プラザうえだ庁舎 1階 健診ホール
4 出席者	金山会長、堀江副会長、飯島委員、石井委員、神原委員、小池委員、田口委員、丸山委員、水野委員、矢ヶ崎委員、清水委員、竹内委員、武田委員、田畑委員、牧内委員、大塚委員、白瀬委員、宮下委員、宮本委員
5 市側出席者	田口こども未来部長、宮澤保育課長、倉島学校教育課長、樋口子育て・子育て支援課長、唐沢保育課長補佐、堀内保育担当係長、小林子育て・子育て支援課長補佐、堀内子育て・子育て支援担当係長、吉澤子育て・子育て支援担当係長、白鳥放課後こども育成係長、市川保育課主査、井出子育て・子育て支援課主査、古畑子育て・子育て支援課主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	1人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成26年4月23日

協議事項等

1 開会(子ども・子育て支援課長)

2 あいさつ(こども未来部長)

3 人事通知書の交付(こども未来部長)

以下の2名の新委員に人事通知書の交付を行った。
上田市保育園・公立幼稚園保護者会連合会 石井委員
上田市PTA連合会 竹内委員

4 委員自己紹介

5 事務局紹介

6 協議事項

(1)「子ども・子育て支援新制度」、「上田市子ども・子育て支援事業計画策定のアンケート調査結果(中間報告)」について

- ・子育て支援施策において、突出して不足している施策・事業がある場合、アンケートにおいて集中的にその内容について指摘を受けることが多い。上田市の中間報告を見る限り、そのような傾向はなく、子育て支援施策のレベルは、全国的に見ても中位以上に位置していると思われる。
- ・子育てについての悩みでは、「経済的負担」との回答が多かった。
- ・緊急時に子どもを預ってくれる人がいないとの回答が10%であった。
- ・就学前児童が病気・ケガなどにより通園ができなかった場合の対応として、子どもをみるため母親が仕事を休んだとの回答が71%、父親が仕事を休んだとの回答が22%であった。
- ・病児保育センターの利用に関して、「利用したいと思わない」との回答が79%、「できれば利用したい」との回答が19%であった。利用したいと思わない理由としては、「他人にみてもらうのが不安」との回答が51%、「親が仕事を休んで対応する」との回答が47%であった。
- ・就学前児童の母親の就労形態は30%が非正規、18%が正規であった。小学生の母親の就労形態は、45%が非正規、32%が正規であった。
- ・現在、就労していない就学前児童の母親が希望する就労形態としては、46%がパート・アルバイトであり最も割合が高かった。就労していない小学生の母親が希望する就労形態としては、60%がパート・アルバイトであり最も割合が高かった。
- ・就学前児童家庭の74%が「保育園」、37%が「幼稚園」の利用を希望しており、96%が上田市内の施設の利用を希望している。
- ・上田市の子育て環境や支援の満足度は、5段階評価で「3」が40%、「2」が22%、「4」が21%、「1」が6%であった。

(2) 部会について

- ・事務局から保育・教育部会、放課後児童対策部会、子育て支援事業部会について概要を説明
- ・以降、部会別に正副部会長の選出を行った。

保育・教育部会 : 部会長 金山委員 副部会長 飯島委員

放課後児童対策部会 : 部会長 田畑委員 副部会長 清水委員

子育て支援事業部会 : 部会長 白瀬委員 副部会長 宮下委員